



第一礼拝次第

説教：渡真利彦文牧師

前奏			
頌栄	540	会衆	
主の祈り		〃	
プレイズ	「感謝と喜びを」 「主を待ち望む者は」	〃	
聖書朗読	箴言3章1-6節	司会	
祈禱	(旧約聖書 p.993)		
賛美	第二讚美歌 47	会衆	
説教	「心を尽くして主に信頼せよ」		
祈禱		牧師	
賛美	「主の山に備えあり」	会衆	
聖餐式			
献金			
報告		司会	
頌栄	新生 672b	会衆	
祝禱		牧師	



第二礼拝次第

説教：渡真利彦文牧師

聖書：創世記 3：1-19 (旧約聖書 p.3)
 メッセージ：「罪の最終的責任」
 プレイズ：「世の初め」「主は陶器師」
 賛美： 新生 76・新生 300



ファミリー礼拝

説教：渡真利彦文牧師
 聖書：詩篇 90 編 1～17 節
 メッセージ 「主よ、いつまで」

< 卷頭言 > 「バプテストデー」 牧師 渡真利彦文

1873年(明治6年)2月7日、ネイサン・ブラウン、ジョナサン・ゴープル宣教師夫妻がアメリカ北部バプテスト伝道協会から派遣されて横浜に到着、日本での宣教活動が本格的に幕を開けました。日本におけるバプテスト派の宣教開始を記念して、日本バプテスト同盟では2月の第1主日を「バプテストデー」と定めています。

世界バプテスト連盟(BWA)でも、バプテストデーは1927年に2月の第1主日と定められました。最近ではアジア太平洋バプテスト協議会(APBF)にて8月の第3主日にアジア・太平洋地区のバプテストの群れに「APBF サンデー」を呼びかけています。

さて沖縄バプテスト連盟の第1回バプテストデーは、1977年4月10日(イースターサンデー)開催となりました。その2年前1975年に沖縄バプテスト連盟では「伝道5か年計画」宣教基本方針が総会で決議されています。それは戦後20年の伝道の実績への反省と評価、そして新しい伝道を展開したいという願いの中で、決議されたものでした。「協力伝道共同体」として沖縄バプテスト連盟の歩みを、「全沖縄に福音を」「世の光、地の塩としての教会形成」を掲げ前進しました。その宣教の熱いうねりの中でバプテストデーがスタートしたのです。

本日「バプテストデー」を今帰仁の連盟キャンプ場で開催されますが、バプテストの群れに繋がるものとして祈り、参加しようではありませんか。